

第23回かすみがうらマラソン
兼国際盲人マラソンかすみがうら大会
主催/かすみがうらマラソン大会実行委員会

ランナーに 届け熱い声援

4月21日、第23回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会が開催されました。沿道では、雨にもかかわらず市民の方がランナーに温かい声援をおくりました。

おにぎりどうぞ

ガンバレ〜

冷

たい雨が降りしきる中、1万8102人が参加しました。土浦駅前大通りの川口運動公園北側交差点をスタート、郷土資料館を中間地点とするフルマラソンのほか、10マイル(約16キロ)部門、5キロ部門があり、色とりどりのウェアの上にはレインコートをまとった多くのランナーが霞ヶ浦湖岸周回コースを快走しました。

歩

崎公園のポルテージUPゾーンでは、ふるさと大使を務めるアントキの猪木さん率いる「わっしょいJAPAN」のメンバーや市内団体の皆さんがハイタッチをして、ランナーの気持ちを盛り上げていました。また、沿道では多くの観衆がランナーに声援を送り、沿道に掲示した茨城弁応援川柳がランナーの気持ちを和ませていました。さらに、ランナーに人気の私設エイドでは、冷えた体に嬉しい温かいお茶やおにぎり、煮物、果物などが振る舞われていました。

↓4年ぶりに復活した帆引き船(昭和46年当時)



帆引き船 発祥のまち

昭和40年ごろからトロール船が主流となり、帆引き船はまもなく姿を消しましたが、霞ヶ浦漁業の歴史を知るうえで極めて重要な文化的遺産であることから、昭和46年に観光帆引き船として復活しました。

5月4.5日、歩崎公園で行われた帆引き船フェスタで特別操業が行われ、雄大な霞ヶ浦に白い帆を上げて優雅に走る帆引き船の姿は、随伴船に乗船した観光客を魅了しました。

「文化協会加盟団体紹介」コーナーは都合によりお休みしました

市民学芸員 雑記帳

青木葉峠越え

上 佐谷より弓弦(石岡市)へ歩いて山越えする道があります。林道上佐谷青木葉峠線が上り始めて、右に浅間様の祠、次に大日様があります。雑木の道を歩いていくと左に小径、進んでいくと十字路に出ます。右は三ツ石森林公園、左はふれあいの里。直進してすぐ右の小径へ続きます。尾根を行くと右に根が石をかんでいるような「石噛み桜」、左に銀名水への小径、尾根に出て、左に進むと石柱の道標「東-佐谷中貫土浦阿見、北-峠ヲ経テ片野林柿岡、西-弓弦月岡小幡葦穂真壁」。広いジグザグ道を下り林道弓弦線を横切ると、左の茂みに「昭19.6.13 殉 航空殉難慰霊碑」が建っています。ここから程なく弓弦に到着です。歩き始めてから1時間20分、山越えハイキングを楽しんでください。(鈴木敏信)

文芸ひろば

詠歌の紹介

紫陽花俳句会

桐の花行く末見据え遅しく
会議室窓磨かれて桐の花
山合いに桐の花咲く屋敷跡
人間にはもう驚かず残り鴨

飯田 功
福田 宏通
久保庭悦子
萩原とし子

投稿作品

千代田俳句同好会
八重桜真つ正面に遠筑波
梅の実のふくらみ時の門三つ
囀りに異口同音の響きあり
大獅子の眉毛真つ黒囀れり

中鳥暉子
大西周
矢口三郎
大塚集人

父逝きて梅一輪の白さかな
咲いてよし散るもまたよし桜かな
嵐去り桜さざ波水溜り

坂本幸子
樺沢つる
渡辺静江

投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集しています。6月10日(日)までに秘書広聴課へお願いします。